



文部大臣奨励賞受賞作品



劇団新制作座

眞山美保 作・演出

プロローグと二幕七場

決して自分を見捨ててはいけけない

苦しみを乗り越える力を失ってはいけけない…



演劇「泥かぶら」

## 創立65周年記念 東京公演

2015年(平成27) 10月 8日(木) 夜の部 | 9日(金) 昼の部 夜の部 | 10日(土) 昼の部

会場 **日本橋公会堂** 東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目31番1号  
(半蔵門線[水天宫]駅 徒歩2分、日比谷線[人形町]駅 徒歩5分、東西線[茅場町]駅 徒歩10分)

観劇料 S席 6,500円(指定席) A席 5,000円(自由席) 学生席 3,500円(自由席)

**S席  
先行予約  
受付開始**



東京公演の観劇料の一部を、「東北応援プロジェクト」の支援金に充てさせていただきます。  
第5回「宮城県岩沼公演」※の成功をぜひ応援してください!

●東京公演 S席(指定席)一枚 5,000円

先行予約期間：2014年12月～2015年3月31日まで  
座席指定は、2015年4月の前売り券発売開始と同時に受付開始

お問い合わせお申し込み：東京公演事務局 TEL.042-661-0001

※「第5回 東北応援プロジェクト 岩沼公演」は、仮設住宅で新年を迎える被災された方々を中心に、1000名様をご招待する無料公演です。

## ごあいさつ

東日本大震災から今年3月で4年目になります。

私たちは東京に暮らし、仕事や日々の生活に追われていますと、段々と震災への感心が薄れているようにも思います。けれど、まだ多くの方がこの寒い冬を仮設住宅で暮らし、苦勞されていることを思う時、私たちは何もできないけれど、東北を応援する心を「泥かぶら」の愛の詩に託して届けたいと考えました。

宮城県岩沼市は、海岸線が10km、津波で空港が流される映像が世界に衝撃を与えた、仙台空港がある街です。住宅への被害も大きく、仮設住宅に700名の方が今も暮らしています。

劇団新制作座では、2015年10月の創立65周年記念東京公演の座席の一部を、第5回東北応援プロジェクトの公演経費を賄う支援金に充て、岩沼公演を成功させたいと願っております。

皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

2015年1月 NPO法人 劇団新制作座

### ものがたり

昔、顔が大変醜い孤児の少女がいました。あまりの醜さに、人々の嘲笑のまとなり、石を投げられたり、唾を吐きかけられたりして少女の心は日一日とすさみ、粗野で荒々しい子になっていきました。今日もわけもなく石つぶてを浴びせかけられ、悔しさに荒れ狂っています。そこへ旅の老法師が通りかかり「きれいになりたい」と慟哭する少女に美しくなる方法を教えてくれました。

自分の顔を恥じないこと

どんな時にも につこりと笑うこと

人の身になって思うこと

この3つを守れば村一番の美しい人になれるというのです。

少女の心は激しく揺れ動きます。そして美しくなりたいという心が勝利少女は懸命に努力を続ける日をおくりまします。しかし美しくなるどころか、益々人に馬鹿にされるのです。

諦めようとしたある日のこと、事件は起こります。

村一番に美しいと評判の少女、こずえに濡れ衣をさせられ、ムチで打ちのめされた少女は「今度こそきれいになっていく……」と信じ川面に自分の顔をうつします。

しかし、そこにあるのは醜いままの顔……少女が絶望の余りに泣き叫ぶ時、遠くから必死に呼ぶ声があります。それは、こずえでした。

少女にとって初めての友達ができました。孤独から抜け出した少女は、猿でなければ登れないという山に薬草を求める貧しい農夫のために、険しい山道を喜々として登り、薬草をとって軽々と駆け下りてきたのでした。少女は想像もしない、農夫の感謝の言葉に驚きます。その日から美しくなりたいことを忘れ、働くことに喜びを見つけた少女。

彼女が知った本当の美しさとは何だったのでしょうか……

### 場割

#### プロローグ

第一幕 春の野

一場 石つぶてのなかの泥かぶら

二場 檜川に

三場 傷だらけの泥かぶら

四場 花いっぱい泥かぶら

第二幕 山門・山中

一場 紅葉、あかあかと

二場 はげる焚火に杉木立

三場 月光の中に泥かぶら

#### スタッフ

作・演出……………真山美保

芸術監督……………込山虔二郎・関口佳男

舞台監督……………山形久人

音楽監督……………原泰賢

音響・効果……………斉藤平

照明……………(株)ムーンプライト

制作……………桑原寿紀 江崎はんな・福島まゆみ

#### キャスト

老爺・太郎兵衛……………真山蘭里

泥かぶら……………小津和知穂

羽川香……………羽川香

福島里佳……………福島里佳

こずえ……………上杉綾

次郎兵衛……………亀川忠助

近衛謙……………近衛謙

中年の女……………神谷令子

惣兵衛……………永峰三久(裏長屋マシヨンス)

三郎兵衛……………渡部直行

梅吉……………木村幸子

村の童……………木下和樹